

ARCHER Select

米国カリフォルニアのハイエンドなエフェクター・ブランドのジェイ・ロケット・オーディオ・デザインズより、7つのクリッピング・ダイオードを搭載したブースト/オーバードライブ・ペダルのArcher Select(アーチャー・セレクト)が登場しました。

アーチャー・セレクトは、アーチャー、アーチャー・アイコン、ザ・ジェフ・アーチャーで使用されている3種類に、発光ダイオードを含む4種類を加えた、合計7種類のクリッピング・ダイオード(OA10, 1N270, 1N695, 1N34A, D9B, D9E, RED LED)を搭載しています。

クリッピング・コントロールとクリッピング・フットスイッチを使用して、このクリッピング・ダイオードを切り替えることができます。

歪みを調整するゲインとトレブルだけのシンプルなコントロールですが、クリッピング・ダイオードの切替えにより、ブーストからスタック・ドライブまで多様なKスタイルのトーンをサウンド・メイキングできます。ギター入力と出力と電源入力端子は背面にあり、左側面にはD.I.出力端子を備えています。

D.I.出力は、プリティッシュ4x12キャビネットをベースにしたD.I.スピーカー・シミュレーターを内蔵しています。ダイレクトにミキサーに出力したり、外部インターフェイスに接続してダイレクト・レコーディングするなど様々な用途に利用可能です。既存のArcher同様の丈夫な金属製の筐体で、サイズは非常にコンパクトに仕上がっています。



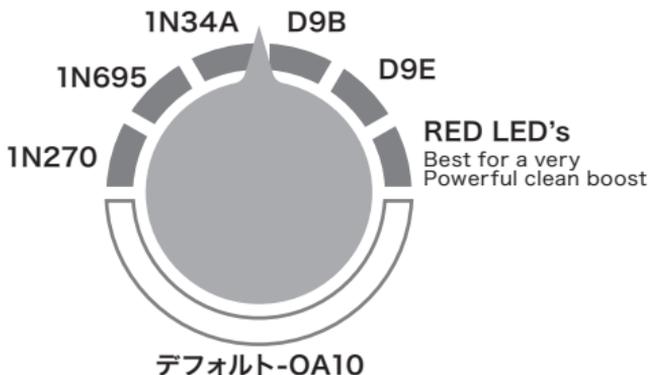
重要

これらは「クリッピング」ダイオードなので、その違いを聴き取るには、ペダルがクリッピングしているか、オーバードライブしている必要があります。ゲインを上げなければ違いは聞こえません。ゲインを上げれば最も大きな違いが聞こえます。ほとんどのKスタイル・ユーザーはゲインを低く設定しているので、クリッピング・ダイオードは微妙な影響を与えることを覚えておってください。確かに違いはありますが、非常に微妙な違いです。

ご注意

ダイオードセクターノブを回すと、わずかにポップ音が聞こえます。フットスイッチで解除してから回してください。

クリッピングコントロールとダイオード名



初期設定ダイオードはOA10'S

クリッピング・フットスイッチが作動していないときに、OA10のダイオードです。クリッピング・フットスイッチが作動すると、クリッピング・ダイヤルで選択されたダイオードのセットになります。

すべてのクリッピング・ダイオードには微妙な違いがありますが、順方向電圧の低いものから順方向電圧の高いものへと並んでいます。つまり、OA10ダイオードと赤色LEDの間で最も音量が跳ね上がることとなります。

また、LED以外はすべてNOSゲルマニウム・ダイオードであるため、入手は容易ではありません。

今のところ、健全な供給が可能ですが将来変わる可能性があります。

Specification

コントロール: Output, Treble, Gain, Clipping

スイッチ: グランド/リフト・スイッチ、エフェクトOn/Off、クリッピングOn/Off

電源: 9VDC (別売パワー・サブライ)

消費電流: 30mA

サイズ(最大外形寸法): 109(L)×73(W)×46(H)mm

重量: 約486g

入出力端子: Input, Output, D.I. Out, DC In

※DC In適応プラグ・サイズ: 内径2.1mm / 外径5.5mm

※別売パワー・サブライの極性は必ずセンター・マイナスを使用して下さい。



正規輸入代理店

Quanta Intl.

東京都千代田区外神田2-3-6成田ビル新館4F-B

サポートはこちら <https://quanta-intl.jp/support/>

